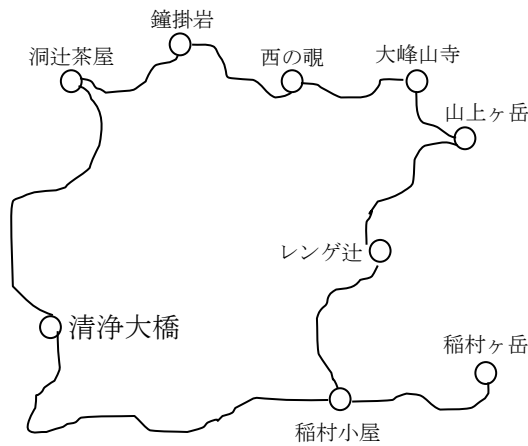


10月22日 山上ヶ岳・稲村ヶ岳

黒崎高生

山名	山上ヶ岳(1,719m)・稲村ヶ岳(1,726m)	山行名	個人(男の山行)
ルート	清浄大橋～洞辻茶屋～鐘掛岩～西の覗～山上ヶ岳～レンゲ辻～稲村小屋～ 稲村ヶ岳～宝剣～大日山～母公堂～清浄大橋		
山行日	2022.10.22(土)	天候	曇りのち晴
参加者	CL:黒崎 SL:木田 木元、田中、富田、土岐、永井、松嶋 合計:8名		

ルート概略図



コースタイム

地名		時:分	地名		時:分
京田辺	発	03:30	大峰山寺	着	09:00
				発	09:04
清浄大橋	着	05:50	山上ヶ岳	着	09:07
	発	06:10		発	09:08
洞辻茶屋	着	07:40	レンゲ辻	着	09:37
	発	07:50		発	09:40
鐘掛岩	着	08:13	稲村ヶ岳	着	11:03
	発	08:30		発	11:10
西の覗	着	08:38	清浄大橋	着	14:23
	発	08:45	京田辺	着	18:15

4月と5月の2回、悪天候により中止になった男の山行(女人禁制)の復活です。

この山域ですれ違う行者や登山者とは、「ようお参り」と挨拶を交わしてお互いに元気をもらいます。(山上ヶ岳の修行期間は5月3日～9月26日)

山上ヶ岳への登山口「従是女人結界」と刻まれた結界門の碑が建つ清浄大橋を出発します。

(結界門は他に5番関、レンゲ辻、阿弥陀ヶ森にあります。)一時間程登ると、お助け水という冷たい湧き水があるのですが最近枯れている時が多い。行者さん達には水が出ていれば喉を潤してくれるはずですが。更に登ると洞辻茶屋、陀羅尼助茶屋と休憩所があるがその先には、油こぼしという油をこぼしたように足が滑る50m程の裏階段や修行場の難所のひとつで足を掛ける位置と順番を間違えると登れなくなる鐘掛岩、更に進むと日本三大荒行のひとつ断崖絶壁の上から上半身を乗り出し(ロープと鎖で結ばれています。勇気があればできます。)不浄を払って生まれ変わりを願う西の覗に全員が立ち、その後山頂を目指した。

山頂付近には、修験道登山者の宿泊のために建てられた宿坊や日本の最高所に建つ国の重要文化財「大峰山寺」と「お花畑」というただの原っぱ(一面、笹で覆われています)もあり、お花畑からは大普賢岳、八経ヶ岳、弥山など大峯の山々や次の目標の稲村ヶ岳と大日山が見えました。天気も良く、ほぼ予定どおり無事下山できました。

下山後、楽しみだった温泉には残念ながら入れなかったが帰路途中名物のコンニャクをいただきました。参加の皆様お疲れさまでした。ありがとうございました。

ヤママップ記録 時間 8時間13分 距離 16.3km

ヒヤリハット: なし

男の山行（山上ヶ岳・稲村ヶ岳）



是より女人結界門 まさに修験道



円満不動明王が見守ってくれています 安全祈願



陀羅尼助茶屋
昭和を感じるレトロな雰囲気



行場への案内板
左の行者道へ



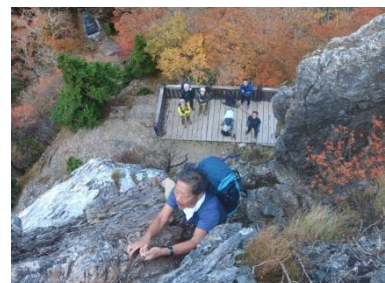
金剛山・葛城山・二上山



鐘掛岩



10m程ですが ほぼ垂直



常に風が強い
慌てずゆっくりと
最後は鎖をしっかり持って



日本三大修験道 西の観



断崖絶壁 落ちたら・・・南無 T氏絶叫



宿坊到着
行者さんが優先ですが、
登山者も宿泊可能です



身なりを整え参拝せよ
ですね



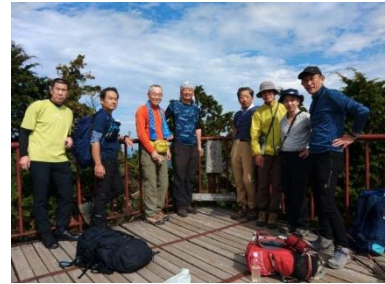
大峯山寺 到着です



木造建築の大きな本堂です



山上ヶ岳山頂到着です
花はないがお花畑です



稲村ヶ岳



宝剣を見つけた!!



鋭い岩峰の大日山
雨乞いの山



大日山へ

大日山山頂



稲村小屋のオヤジさんから
大日山の説明を聞き入る
山友行者達



マンモス 未だに健在です



行者の母君が見送りに
きて帰りを待っていた
といわれる母公堂